

見えない資産

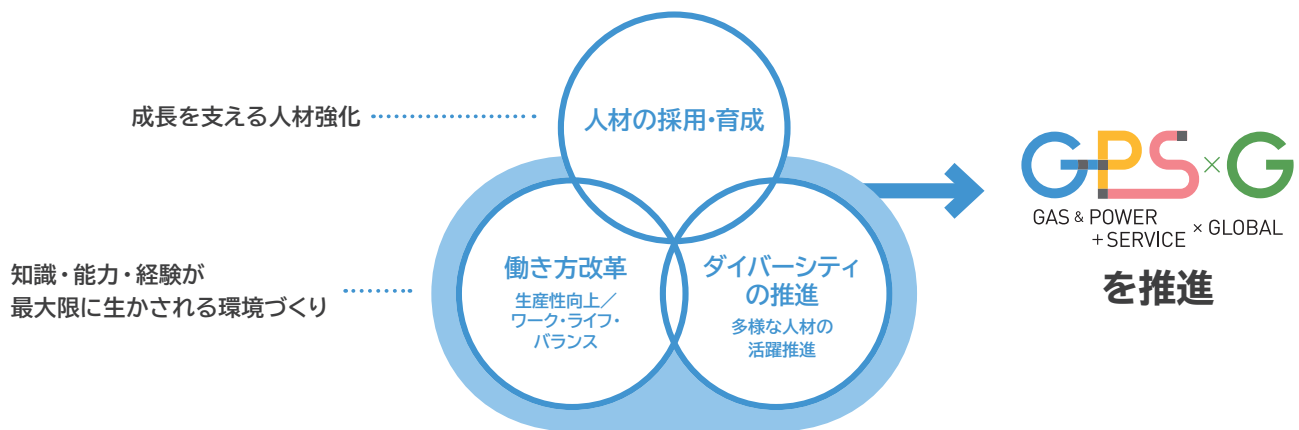
人材基盤

持続可能な開発目標への貢献



人材を企業価値の源泉と位置付け、高い専門性と倫理性を備え、かつ社会と事業環境の変化に柔軟に対応できる人材の育成に努めています。

あわせて人材の知識・能力・経験が最大限に生かされるよう、働き方改革やダイバーシティの推進に取り組みます。



人材の採用・育成

責任感や使命感を有し、主体的に考え行動し、仲間と協働しながら成長していくことができる人材、多様なフィールドで中核となり、力強く事業を推進できる人材の採用と育成に取り組んでいます。

専門性の高い人材の採用

新卒は職種別採用（文系、理系、プロフェッショナル職）に加えて、経験・専門性がある人材の中途採用も柔軟に実施

成長領域への戦略的シフト

ガス事業だけでなく、戦略分野である電力事業や海外事業に人員を重点配置し、多様に広がるフィールドにおける成長・拡大を推進

ビジネスリーダーの育成

異動、ローテーションによる「幅広い職務経験による育成（OJT）」を中心に、「教育・研修（OFF-JT）」を組み合わせることで、東京ガスグループを牽引するビジネスリーダーを育成

“GPS×G”の推進を支える人材の採用・育成・配置



働き方改革（生産性向上/ワーク・ライフ・バランス）

従業員一人ひとりが、生き活きと働きながら、持てる力を最大限に発揮するため、長時間労働の是正・抑制と、より「時間の価値」を意識した働き方への変革を、「経営が関与すべき重要な課題」と位置付け、積極的に取り組んでいます。

具体的な取組み

- 時間の価値を意識した働き方の推進
20時以降の所定外労働の原則禁止、退社時間の宣言 等
- 多様な人材が最大限能力を発揮するための環境整備
 - ・働く場所の制約をなくす「どこでもワーク」制度の導入（在宅勤務、モバイルワーク）
 - ・サテライトシェアオフィスの整備
 - ・さらなる生産性向上に向けたオフィス環境の整備



デジタルイノベーション本部新オフィスの
コラボレーションエリア

- ・イノベーションが起こる職場づくりを行う
- ・「わいわいワーク」（WebTV会議、執務室改革 等）
- ・ICTによる自動化や機械化、データ活用的高度化（RPAや音声AIの活用等）



ダイバーシティの推進(多様な人材の活躍推進)

トップコミットメント

東京ガスグループは将来にわたる成長・発展に向け、ダイバーシティ(多様な人材の活躍推進)に取り組んでいます。エネルギー大競争時代の中においても、お客さま一人ひとりに向き合い安心して快適な暮らしと社会づくりに貢献し、選んでいただくことで、当社グループはグローバルな総合エネルギー企業グループとして成長・発展することを目指しています。そのためにグループを挙げて取り組むべき重要課題の一つが、ダイバーシティの推進です。多様化していくお客さま一人ひとりにご満足いただくためには、グループで働く一人ひとりが、知識・能力・経験を最大限に活かし、チームワークを発揮して活躍することが不可欠です。それを後押しするための制度の整備・拡充や従業員の意識醸成、組織風土づくりについて今後も積極的に取り組み、性別、年齢、障がいの有無、雇用形態、国籍、性的指向、性自認等に関係なく、働くすべての人が活躍できる企業グループを目指します。

東京ガス株式会社 代表取締役社長 内田 高史

基本方針

- 1 **多様な働き方と生産性向上の実現**
一人ひとりが生産性を高めながら、お互いの働き方を認め合う組織(多様な働き方と生産性向上)の実現を目指します。
- 2 **女性の活躍推進**
ダイバーシティ推進の端緒として女性の活躍推進を位置づけ、今後も積極的に取り組みます。
- 3 **推進体制について**
「グループダイバーシティ推進チーム」を設置し、経営と一体となってグループ全体の推進を行います。

具体的な取り組み

女性の活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> ■2016年:初の女性執行役員 ■2018年:初の女性常務執行役員 ■育児休職からの復帰率ほぼ100% ■平均勤続年数の男女差はほぼなし
障がい者の雇用促進	<ul style="list-style-type: none"> ■法定雇用率を上回る2.46%(2019年6月) ■障がい者雇用促進連絡会を設置し、グループとして取組みを推進 ■安全で働きやすい環境の整備
50歳代以降のキャリア開発支援	<ul style="list-style-type: none"> ■グランドキャリア支援制度を設け、研修やキャリアコンサルタントとの面談等により、50歳代以降のキャリア開発を推進

人が、人と違うということ。
それは大きな資源だと思う。

トップコミットメントで掲げている「一人ひとりが持つ多様な強みを発揮し、グループの成長に貢献する」という目指すべき姿を、より分かりやすく伝えるものとしてコンセプトメッセージを作成しました。また、より多くのグループ員の意識・行動改革の契機とするべく、2018年11月の1か月間を「ダイバーシティ月間」と名付け、ダイバーシティに関する様々なセミナーを開催し、約800名が参加しました。

労働安全衛生

安全衛生は、働く人の命と健康を守るという企業存立の基盤であり、労働災害の撲滅に向け、リスクの低減を図るとともに、従業員の健康保持・増進に向け「メンタルヘルス対策」や「生活習慣病予防対策」に取り組んでいます。なお、健康管理の面では、定期健康診断100%受診を徹底し、疫病の早期発見・外部医療機関の有効活用にも努めています。



外部評価

なでしこ銘柄選定

女性活躍推進に積極的に取り組む企業を魅力ある銘柄として3年連続で選定



くるみん認定

次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画を策定し、目標達成し、一定の基準を満たした企業



健康経営優良法人認定

従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業

